

## 目次

### 1. はじめに (栗林澄夫)

#### 【プロジェクトの概要】

- 2. 平成 20 年度特別教育研究プロジェクト報告書 . . . . . 1
- 3. プロジェクトの進行状況と今後の予定 . . . . . 5

#### 【総論と各教科等からの報告】

- 4. デジタル教材の開発と活用に関する実践動向 (木原俊行) . . . . . 7
- 5. 英語教育におけるデジタル教材の活用 (吉田晴世) . . . . . 13
- 6. 社会, 地理歴史, 公民におけるデジタル教材の活用 ( 峯 明秀) . . . . . 24
- 7. 理科におけるデジタル教材の活用 (越桐國雄) . . . . . 33
- 8. 音楽科におけるデジタル教材の活用 (田中龍三) . . . . . 40
- 9. 図画工作科・美術科におけるデジタル教材活用 (佐藤賢司) . . . . . 44
- 10. 保健体育教育におけるデジタル教材の活用 (赤松喜久) . . . . . 47
- 11. 技術科におけるデジタル教材の活用 (荒井一成) . . . . . 52
- 12. 家庭科におけるデジタル教材の可能性 (井奥加奈) . . . . . 56
- 13. 特別支援教育におけるデジタル教材の活用 (井坂行男) . . . . . 63

#### 【開発中の教材と関連の話題】

- 14. 英語教育における iPod デジタル教材の開発 (吉田晴世) . . . . . 69
- 15. 物理学実験・科学史とデジタル教材開発 (種村雅子) . . . . . 71
- 16. 音楽教育講座におけるデジタル教材の開発 (田中龍三) . . . . . 75
- 17. 教材としての大阪府の里山植物のデジタル植物図鑑 (岡崎純子) . . . . . 77
- 18. 「体力チェックシステム」小学生・中学生版 (赤松喜久) . . . . . 79
- 19. 学校安全におけるデジタル教材 (藤田 修) . . . . . 81
- 20. デジタル教材支援システムの事例 (佐藤隆士) . . . . . 83
- 21. デジタル教材 (電子化大学史資料) による大学授業の展開の試み (附属図書館) . 87
- 22. 大阪教育大学リポジトリのご紹介 (附属図書館) . . . . . 89

#### 【資料】

- 23. デジタル教材アンケート報告 . . . . . 93
- 24. ウェブページ修正作業報告 (古河孝英) . . . . . 103

## はじめに

平成 20 年度の概算要求の特別教育研究経費で、「次世代を育てる全領域デジタル教材の展開 - 学校・家庭で活用できるデジタル教材の開発-」が認められ、このプロジェクトが現在進行中である。

近年、学校へのコンピュータやネットワークの導入が進められてきたが、授業現場でのこれら ICT 設備の活用にはまだ多くの課題が残されている。その解決のためには、普通の授業で簡単に使えるデジタル教材とその実践的活用方法を普及しなければならない。

大阪教育大学でも、これまでさまざまな分野でデジタル教材の制作が行われてきたが、こうした取り組みは大学としての組織的なものとしては展開されていない。附属図書館により、大学の研究成果を「大阪教育大学リポジトリ」として積極的に社会に公開していこうという動きが始まった今、初等中等教育の現場で活用できるコンテンツを大学として組織的に開発・展開していく時期がきたといえる。

このプロジェクトは、大阪教育大学リポジトリと連携しながら、公開可能なデジタル教材を集中的に整備して提供していくための枠組みを作るものであり、大阪教育大学の持つ教育支援のための教材の価値を高めるとともに、著作権処理や、情報フィードバックの仕組みを共有化して、デジタル教材を開発しやすい環境を整備することを目指している。

このプロジェクトを契機として、多くの大学構成員が大阪教育大学の特徴のあるデジタル教材の制作と蓄積に参加されることを期待している。

平成 21 年 3 月

大阪教育大学 理事・副学長 栗林 澄夫